

気象条件による地上テレビ放送の受信障害により、ご迷惑をおかけしております。

神奈川県の一部地域で気象条件による地上テレビ放送の受信障害が発生する事があります。この現象は「フェージング」や「ダクト」現象と呼ばれており、晴天で海が穏やかな風の無い夏場を中心に多く発生し、大抵は数時間で収まりますが、数日続くこともあります。

「フェージング」とは、気温や空気中の水蒸気(湿度)などの気象条件により、テレビ電波の伝わり方に異常を生じることで、受信される電波が弱くなったり、大きく屈折することによって受信状態が不安定になってしまう現象です。このような現象が起こりますと、

○ 地上デジタル放送では、

画面の一部が乱れる(ブロックノイズ)、障害が強くなると画面や音声がまったく出ず受信不能となってしまうことがあります。(テレビによっては、「受信できません」と画面表示が出る場合があります)

また、「フェージング」の一種で「ダクト」と言われる現象が発生することもあります。

この現象が発生すると、通常では届かない遠方のテレビ電波が届いてしまうことで混信障害が発生します。

これらの現象は、自然現象のため発生状況の把握や予測が困難で、大変ご迷惑をおかけしております。NHKでは、今後も関係機関と連携して受信障害解消に向けた検討を行ってまいりますので、何とぞご了承ください。

